

「精華町人権教育・啓発推進計画」 策定に関する住民意識調査について

1 調査の概要

(1) 調査目的

- 第3次精華町人権教育・啓発推進計画策定にあたって、本町における人権に関する実情や、計画の成果等を評価する基礎資料として活用することを調査の目的としています。
- 精華町による前回調査(平成27年実施)や、京都府による調査(令和6年実施)の結果を踏まえて、第2次精華町人権教育・啓発推進計画の計画期間の経年変化や、京都府や山城地域15市町村と比較した精華町の実情を把握します。

(2) 調査方法

①調査対象

令和7年11月1日現在、精華町在住の18歳以上の2,000人

②調査期間

令和7年11月～令和7年12月（1カ月程度予定）

③調査方法

郵送配布・郵送回答及びWeb回答併用方式

2 質問項目

○精華町による前回調査(平成27年実施)や、京都府による調査(令和6年実施)等を参考に調査票を設計しています。

○精華町による前回調査(平成27年実施)と共に通の項目は、調査結果を比較し、経年での住民意識の変化を明らかにします。

○京都府による調査(令和6年実施)との共通項目は、京都府全体に比べて、精華町の住民意識や考え方の傾向にどのような違いがあるかを調べます。

○設問数は、前回調査23問に対し、30問と増えていますが、Web回答等や調査票の読みやすさ等に配慮し、回答者の負担感を少なくすることで、回答していただくことをを目指します。

項目	設問番号		質問	精華町 (平成27年)	京都府 (令和6年)
	旧	現			
人権の考え方・認識	1	1	人権尊重の感じ方(①～②)	○	○
	2	2	人権課題に関する関心度(①～⑯)	○(一部)	○
	3	3	人権に関する法律等の認知度(①～⑯)	○	○
様々な人権問題	4	4	障害のある人の人権の考え方(①～③)	○	○
	6	5	ヘイトスピーチの認知度	○	○
	7	6	ヘイトスピーチを知った場面	○	○
	8	7	ヘイトスピーチを知って感じたこと	○(一部)	○
	9	8	部落差別を知ったきっかけ	○	○
	10	9	現在もある部落差別の場面(①～⑤)	○(一部)	○
	－	10	LGBT等の考え方	○	○
	－	11	LGBT等の問題点	○	○
人権侵害	11	12	人権侵害の経験	○	○
	12	13	経験した人権侵害の内容	○	○
	13	14	人権侵害を受けた際の対応	○	○
	5	15	人権相談窓口の認知度	○	○
差別や人権侵害の考え方	15	16	人権侵害に対する自分の考え方(①～⑯)	○	○
	16	17	子どもの結婚相手で問題にする事項	○(一部)	○
	－	18	住宅購入時等の判断条件	○	○
	17	19	インターネット上で見たことがある人権侵害	○(一部)	○
	18	20	不適切な投稿への違反申告・削除要請の経験	○	○
人権問題を理解するための取組	19	21	人権問題を学校で学んだ経験	○	○
	20	22	人権研修への参加経験と理解度(①～⑤)	○(一部)	○
	21	23	参加したい研修会やイベント	○	○
	23	24	人権問題の学習に利用するもの	○	○
人権尊重社会	24	25	人権が尊重される社会の実現に必要な施策	○(一部)	○
属性	25	26	性別	○	○
	26	27	年齢	○	○
	27	28	職業	○	○
	28	29	居住地域	○	○
	29	30	自由意見	○	○